

認定

北のブランド「金賞」 「ジョージア サントスプレミアム」北海道限定デザイン

優れた技術やこだわり、市場における製品・技術の高い評価など、一定の基準にそって審査を行い、優れた道産品を札幌商工会議所が認証する「北のブランド」制度。

当社の天然水「い・ろ・は・す」をはじめ、道民の嗜好を深く追求した果汁飲料「ミニッツメイド」、道産牛乳を100%使用した「ジョージア ミルクコーヒー」などの商品が「北のブランド」に選ばれています。

なかでも「ジョージア サントスプレミアム」北海道限定デザインは、北のブランドとして5年以上継続して認証され、既に市場からの高い評価を得ている、地域を代表する製品として2016年より「金賞」を受賞しています。

受賞理由は、砂糖や生クリームなど北海道産原料を使用していることに加え、売上金の一部を北海道の水辺の環境保全に活用していること。2008年から始めた寄付は、「北海道e-水プロジェクト」として定着し、2016年で累計1億円を突破しました。



北海道コカ・コーラボトリングCSRレポート2017 第三者意見



根岸 淳二郎
北海道大学大学院
地球環境科学研究院・准教授

水資源の保全や課題解決を学ぶ学生が初めに読む教科書は何かと考えた。恐らく、森林や世界の水循環というキーワードが入っている。少なくとも、

自分はそのように学んだ記憶がある。このCSRレポートを見たとき思った。次に教えるときの課題は、なぜ飲料メーカーがこの内容でレポートを作るのかをプレゼンせよ、ではどうかと。それほど、紹介されている活動は多様であり、社会と水資源の関わり方を理解する上で非常に重要な示唆に富んでいる。

人間は、見た・触れたものが記憶に残ることで、その対象物に対する付き合い方を心の中で整理する。水資源についても、見る・触れることを通じてその大切さや脆さを私たちは理解する。この意味で、水資源に対する認知度（リテラシー）を向上させる場や人が持続的に提供されないと、社会の水資源に対する付き合い方を変えることは難しい。水の流れは直接見えない地下水に代表されるように、とてもわかりにくい。水資源を製品として人々に供給し、

シンガポール国立大学文理学部博士課程修了。土木研究所などを経て2011年より現職。専門は、河川生態学・生態系管理学。自然環境の仕組みの科学的理解に基づき、各種委員会活動と環境教育活動に広く関わっている。

そのビジネス基盤を山からの水の恵みに依存する北海道コカ・コーラボトリングは、このリテラシーを向上させる社会的な使命を必然的に与えられている。

実施されているCSR活動は多岐にわたる。数ある活動を一言であらわすことは難しいが、あえて切り口を揃えて見るならば、その共通点は「地域」と「連携」ではないだろうか。自治体、企業、団体など、地域の多様なステークホルダーとの連携あつてのCSR活動である。このようなことを包括的に学びきっかけを与えるのが本レポートである。

このようなCSR活動に共感して、私も微力ながら「山のがっこう」などに関わらせていただいた。今後必要となるのは、これらの活動が与える社会へのインパクトを適正に評価することであろう。水は非常にゆっくりと自然界を廻るので、一部の評価には50年以上先を見据えた活動とその成果が将来的に用いられることになる。ダイナミックに動く社会情勢や自然環境の中でどっしりとプレずに、活動の効果検証を視野にいれ、できるかぎり効果的な最善策を持って実施していただきたい。そうすれば、将来世代は、間違いなく、今の活動に対して「いいね!」という評価をくれると確信する。



外部からの評価

当社が継続しているCSRの取り組みに対し、社外からうれしい評価をいただきました。これらを励みに今後も、地域の課題と向き合いながら、地道な活動を推進してまいります。

受賞

平成28年度 北海道社会貢献賞 (防災功労者)

北海道は道民の防災に関する意識を高めることを目的に、北海道社会貢献賞(防災功労者)を2015年に創設。多年にわたり防災対策に特に功労があった団体に対し、その功績をたたえる表彰を始めました。

2回目となる2016年の表彰では当社が選出され、同年12月、北海道庁で行われた表彰式にて、高橋はるみ北海道知事より表彰状を授与されました。これは北海道に生産拠点や物流網を構える当社の強みを生かした災害時の支援活動と、全道の防災訓練や防災啓発イベントへの積極的な参加など日ごろからの地域防災の取り組みが評価されたものです。



受賞理由

- 昨年8月の台風災害時における災害地域への飲料水輸送や災害対応型自動販売機のフリーベンドによる飲料水の提供
- 災害対応型自動販売機の電光掲示板を活用した、災害情報の提供
- 各種防災訓練、防災啓発イベントへの参加
- 道路異常等を発見した際、迅速に通報を行う協定を北海道開発局の全開発建設部と締結

受賞

第8回さっぽろ環境賞「札幌市長賞」

札幌市は2009年、世界に誇れる環境都市「環境首都・札幌」の推進に資することを目的に、札幌の環境保全に貢献する個人や企業などを顕彰する「札幌環境賞」を創設しました。第8回となる2016年は、企業部門の最高賞である「札幌市長賞」に当社が選ばれました。

表彰式は2017年1月、札幌市役所で行われ、秋元克広札幌市長より表彰状を授与されました。この受賞は、地下水を事業活動に使用する企業の社会的責任として当社札幌工場の水源地である白旗山の森づくりを通じて、次世代を担う子どもたちと環境教育や植樹など、地下水涵養に積極的に取り組んでいることが評価されたものです。



受賞理由

- 白旗山都市環境林における森づくり
- 地下水涵養への積極的な貢献
- 子どもたちへの環境教育と植樹、産学官民が連携した取り組み等の継続実施
- 水資源保護活動に関して、社員教育を通じた水源涵養の重要性を企業内文化として継承